

PLUS VOID'S

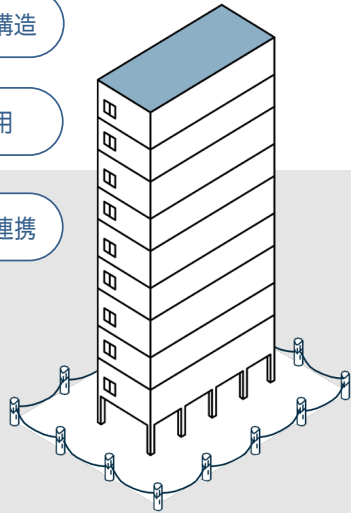
土地の資産価値を最大化

ラーメン構造+壁式構造

複合用途の有効活用

複数の構造事務所を連携

空間の優位性
可能性を追求



構造の創意工夫により
建物資産価値向上を実施

大空間が必要な用途と小空間が有効な用途の混構造で
土地の可能性を最大限に活かした提案を実現



ラーメン+壁式構造で空間優位性の大幅向上が実現

下階は大空間・上階は壁式で空間を最大限活かすRC混構造構造を実施



大空間
(ラーメン構造)

+

最適空間
(壁式構造)

ラーメン構造と壁式構造の混構造で、環境に応じた最適な用途計画が実現

PLUS VOID'S

土地の資産価値を最大化

ラーメン+壁式構造で空間優位性の大幅向上が実現

下階は大空間・上階は壁式で空間を最大限活かすRC混構造を実施



株式会社TYING

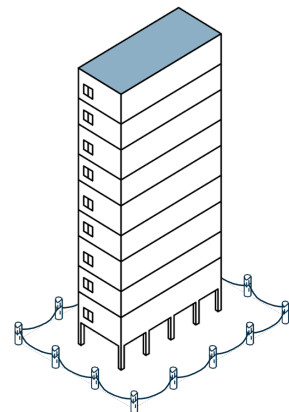


法人代表者様

建替案件のご依頼を受け、既に別会社様の設計者が作成した内容を改め、弊社の「VOID'S PLUS」をご提案させて頂き、プロジェクトが成立した案件をご紹介します。



設計検証 構造検証



別会社様の設計では柱位置が建物中央寄りであり、事務所・店舗として有効空間が減少するため、上階が壁式構造になる「VOID'S PLUS」を採用させて頂きました。

敷地条件

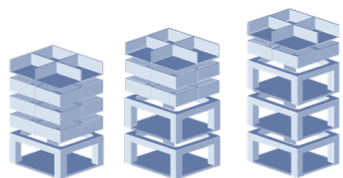
自社事務所使用

建替案件

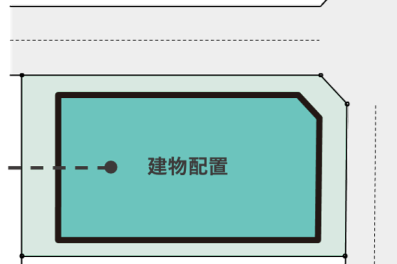
ロードサイド用地

角地・防火地域

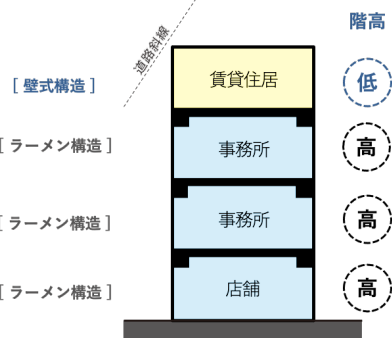
最適な VOID'S 構造提案を実施!!



[VOID'S PLUS 構造イメージ]



建物配置



[混構造の断面メリット]

混構造を採用し、複数の建物用途の組合せを実現

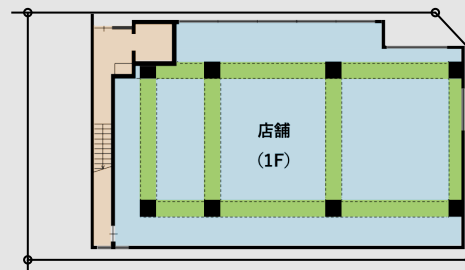
階高差による建物高さの圧縮で設計が実現

建物全体に空間制限を受けていた問題点を解消するのに、ラーメン構造と壁式構造の組み合わせが最も有効です。



1階を店舗とし、ローサイド用地を最大限活かす建物構成を実現

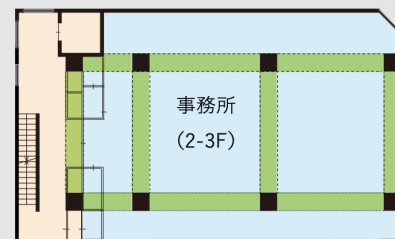
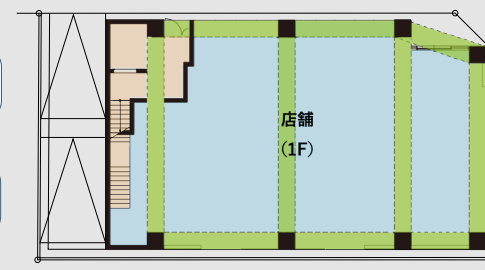
下階を店舗として収益を最大限取得できる形状で再設計し、2-3Fは自社事務所として空間有効を最も優位に確保致しました。下階の店舗（用途）は壁式構造ではスペース上成立し難い為、RCラーメン構造を軸とし、柱位置を最大限奥側に寄せ配置を検討致しました。



柱位置変更



募集枠拡大
賃料増大



柱位置変更



空間優位
自由度向上

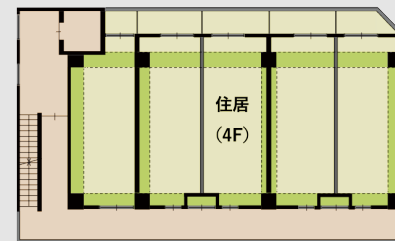


[従前のRCラーメン構造計画]

[VOID'S PLUS (混構造) にて再設計]

4階を賃貸住居とし、空間を最大限活かした建物構成を実現

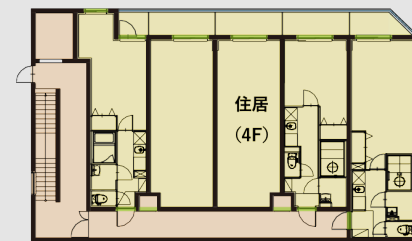
1-3階をラーメン構造・4階を同様ラーメン構造にすることで柱位置の関係上、設計上で下階に大きな制約がかかります。本件は4階のみ壁式構造とし、1-3階の柱位置を最大限離すことで空間優位性を構築し、住居空間も空間上優位な設計が実現されております。



柱梁型なし



賃料増大
空間優位



[従前のRCラーメン構造計画]

[VOID'S PLUS (混構造) にて再設計]